

# 不適切な投稿について

インターネットには、写真や動画、文章などを手軽に投稿できるサービスがあります。友達同士でコミュニケーションをとることもできるので、日常的にこうしたサービスを利用している子ども達も少なくありません。

しかし、中には不適切な投稿をしてしまう子ども達もおり、大きな問題となっています。

## インターネット上の不適切な投稿の例

子ども達による不適切な投稿の例としては、次のようなものが挙げられます。

- ・公共の場で迷惑行為をしているもの
- ・立入禁止場所に侵入して撮影しているもの
- ・撮影禁止場所で撮影しているもの
- ・飲酒・喫煙が疑われるもの
- ・授業中の様子を撮影しているもの
- ・爆破や殺人などの犯行予告



## 不適切な投稿をすると、こんな事態に…

インターネットに不適切な投稿をすると、投稿をみつけた人がその情報を SNS などに載せて、さらにそれを見た人が自分のアカウントに掲載し……というふうに情報が拡散されていくことがあります。

そうすると、投稿者の個人特定が始まります。たとえ自分の個人情報を詳しく載せていなかったとしても、安心はできません。過去の投稿や友達の投稿などを探され、名前や学校名、顔写真、居住地などの情報を特定されることがあるのです。

個人を特定されると、不適切な投稿と併せて自分の個人情報をインターネット上に掲載されてしまいます。こうした情報をすべて消去することは難しく、インターネット上にずっと残り続けてしまうことになります。

※ 爆破や殺人などの犯行予告に関しては、周囲に大きな影響を与えてしまうため、実際に犯行を行うかどうかに関わらず、**犯罪として扱われ、警察の捜査対象になる可能性**があります。

### まとめサイト



○ ○ 中学校の  
▲ ▲ × × 君と  
□ □ ☆ ☆ 君が  
喫煙・飲酒を  
しました！



インターネットに不適切な投稿をする人たちの多くは、知らない人が自分の投稿を見ることはないだろうと考えて、友達だけに見せるつもりで投稿しているものと思われます。しかし、**インターネット上には「面白半分」で不適切な投稿を見つけ出して情報を拡散し、投稿者の個人特定をしようとするような人もいます。**

また、友達だけしか自分の投稿を見ることができないサービスでも、友達が投稿を保存し、他の友達に送るなどして情報が広まっていくことがあります。

**不適切な投稿は、進学や就職など、子ども達の将来にまで悪影響を及ぼす**ものです。子ども達には、自分の投稿を誰が見ているか分からないこと、一度投稿したらどんなふうにして広まっていくか分からないことを理解させ、インターネットに投稿する前に、不適切な内容が含まれていないか必ず確認する習慣を付けるよう指導していくことが大切です。